

明石公園における樹木伐採と石垣保全に関する アンケート検証報告

嶽山洋志¹⁾・高田知紀²⁾

1) 兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科

2) 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所

■ 明石公園における樹木伐採と石垣保全に関するアンケート調査

■ 調査方法

(1) 直接対面方式によるアンケート調査

調査内容：樹木伐採や石垣景観の印象、樹木管理のあり方、
お気に入りの景観とその理由、今後の公園づくり

調査場所：芝生広場周辺、剛の池まで含んだルートセンサス

調査日：9月21日・22日・24日・10月2日・8日・9日（6日間）

回答者数：347名

お気に入りの景観ポイント回答地点数：158地点



(2) LINEアンケート調査

調査内容：樹木伐採の認知と印象、
樹木管理のあり方、今後の公園づくり

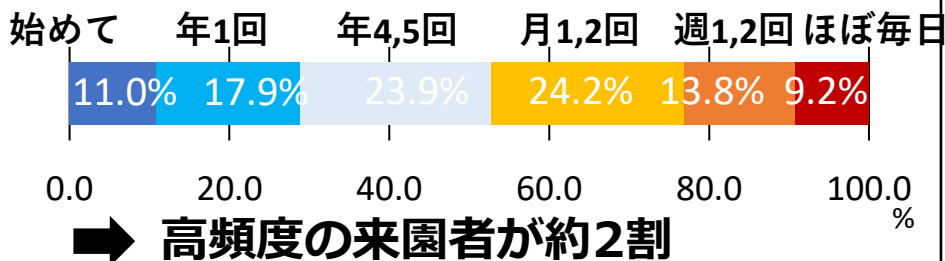
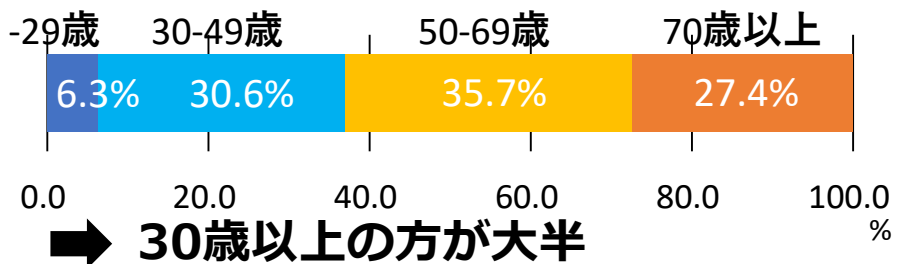
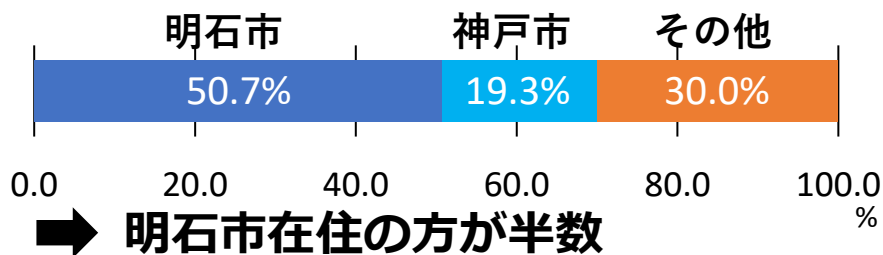
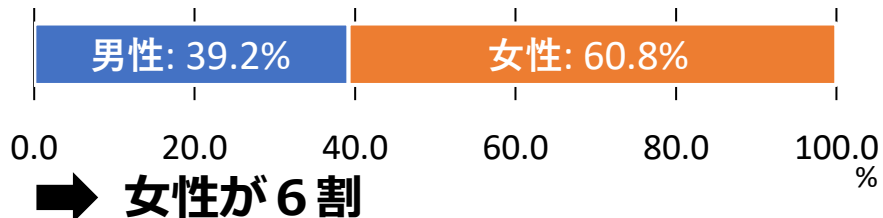
配信期間：12月13日～15日

回答者数：1,050名

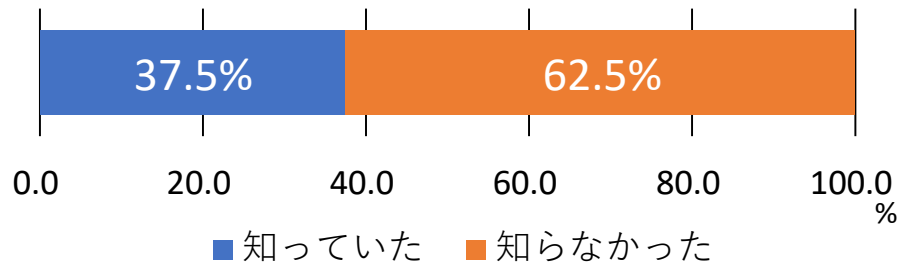
対象：20代、30代、40代、50代、60代の
男女（各105名）、兵庫県民に限る



属性情報



Q. あなたは、令和3年夏～秋に石垣周辺で樹木伐採が行われることを事前に知っていましたか？



変数	事前周知		合計	
	出現値	知らなかった		知っていた
居住地	明石市	105	71	176
	その他	112	59	171
合計		217	130	347名

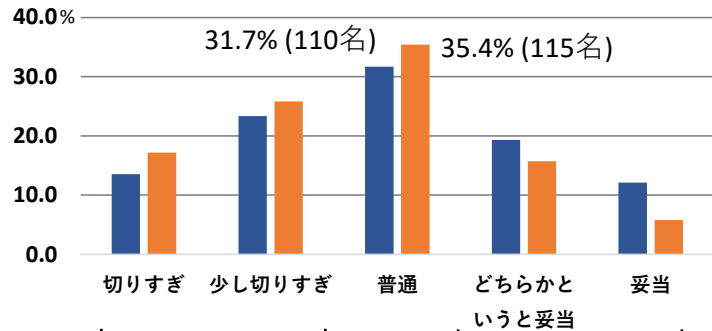
- 約6割の方が知らなかった
- 明石市民も約6割の方が知らなかった

➡ **告知の方法に課題があった**

結果 1 - 1 : 樹木伐採と石垣景観の印象 (全体的傾向)

Q. 石垣保全・景観向上のために実施した今回の樹木伐採は妥当だと思いますか？

対面：347名、オンライン：325名 / 1,050名



対面：36.9% (128名)

31.4% (109名)

オンライン：43.0% (140名)

21.5% (70名)

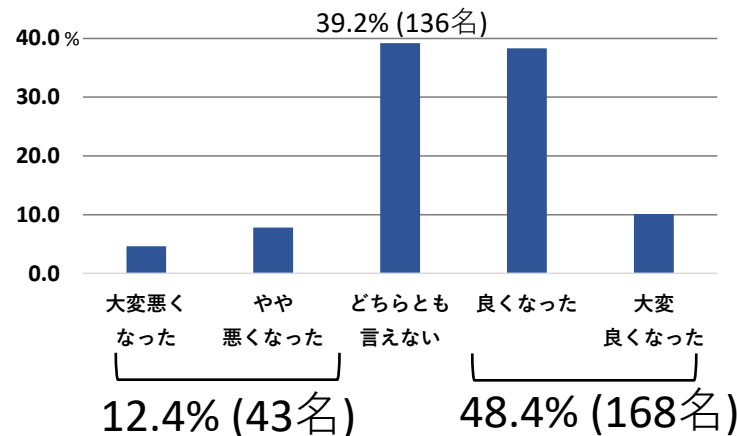
平均評価点：-0.07

(LINEアンケート：-0.33)

-2：切りすぎ、-1：少し切りすぎ、0：普通、
1：どちらかというとうち、2：妥当

Q. 現在の石垣景観の印象をお聞かせください。

対面：347名



12.4% (43名)

48.4% (168名)

平均評価点：0.41

-2：大変悪くなった、-1：悪くなった、0：どちらとも言えない、
1：良くなった、2：大変よくなった

- ・ 樹木伐採に対する印象は、対面では中庸、オンラインでは「少し切りすぎ」
- ・ 石垣景観に対する印象は「良くなった」との評価が高かった

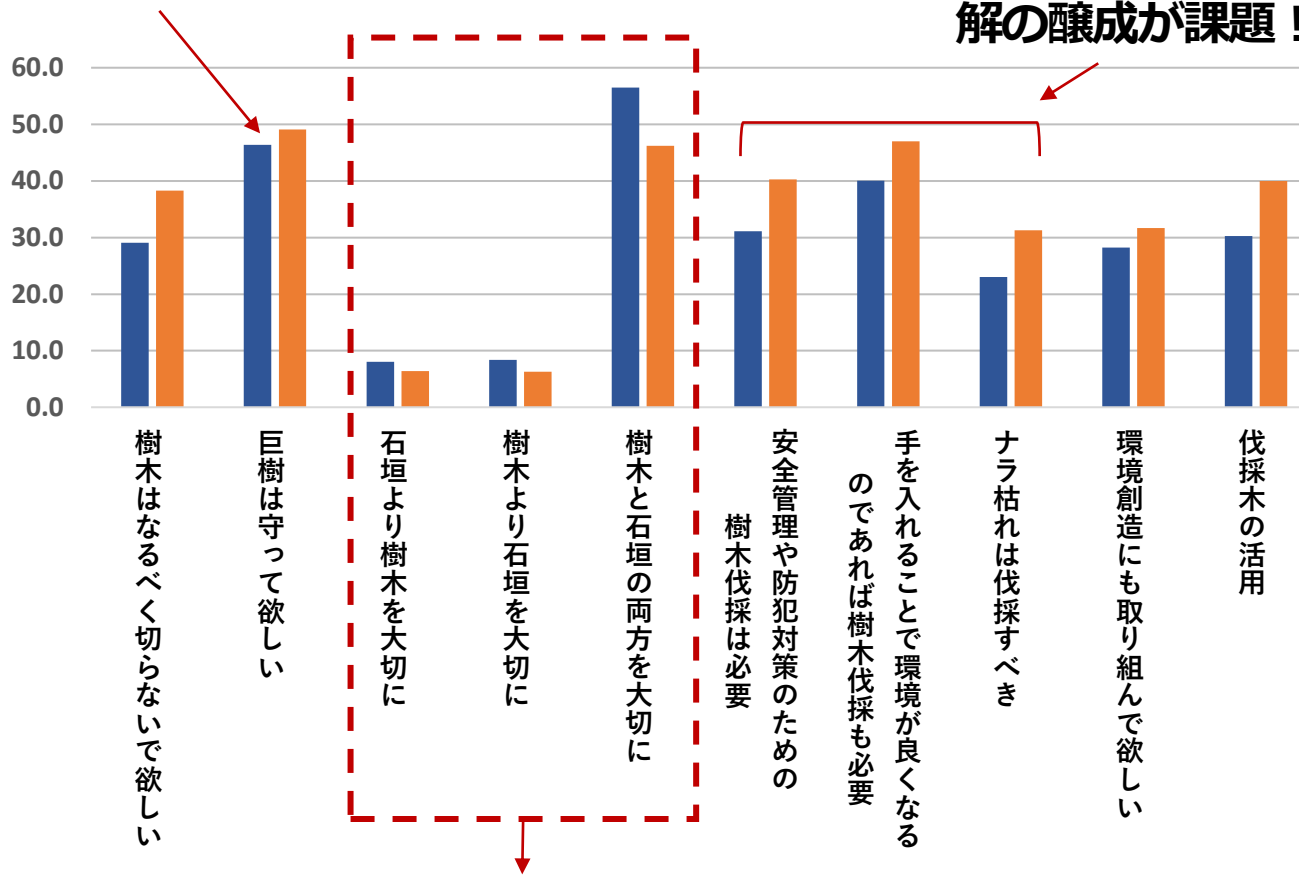
結果 2 : 樹木管理のあり方に対する意識

Q. 公園での樹木管理について、ご自身の意見と近いものを「すべて」お選びください。

対面：347名、オンライン：1,050名

巨樹は大切に守ってほしい！

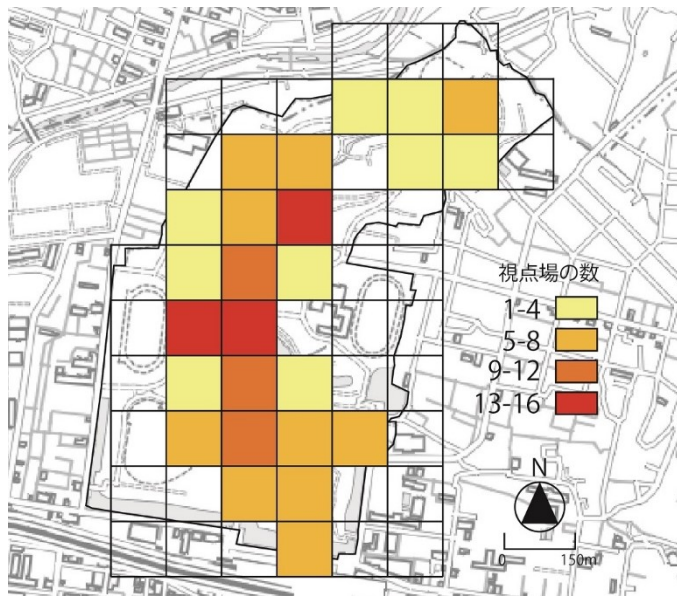
専門的な樹木管理に対する理解の醸成が課題！



「樹木と石垣の両方を大切にしたい」という期待が、対面で56.5%、オンラインで46.2%と高く、樹木保全と石垣景観のバランスのとれた管理が必要！

結果3-1：明石公園の魅力（名風景）

Q. 明石公園のお気に入りの風景を教えてください → 158地点の景観スポット、35の自由意見を収集



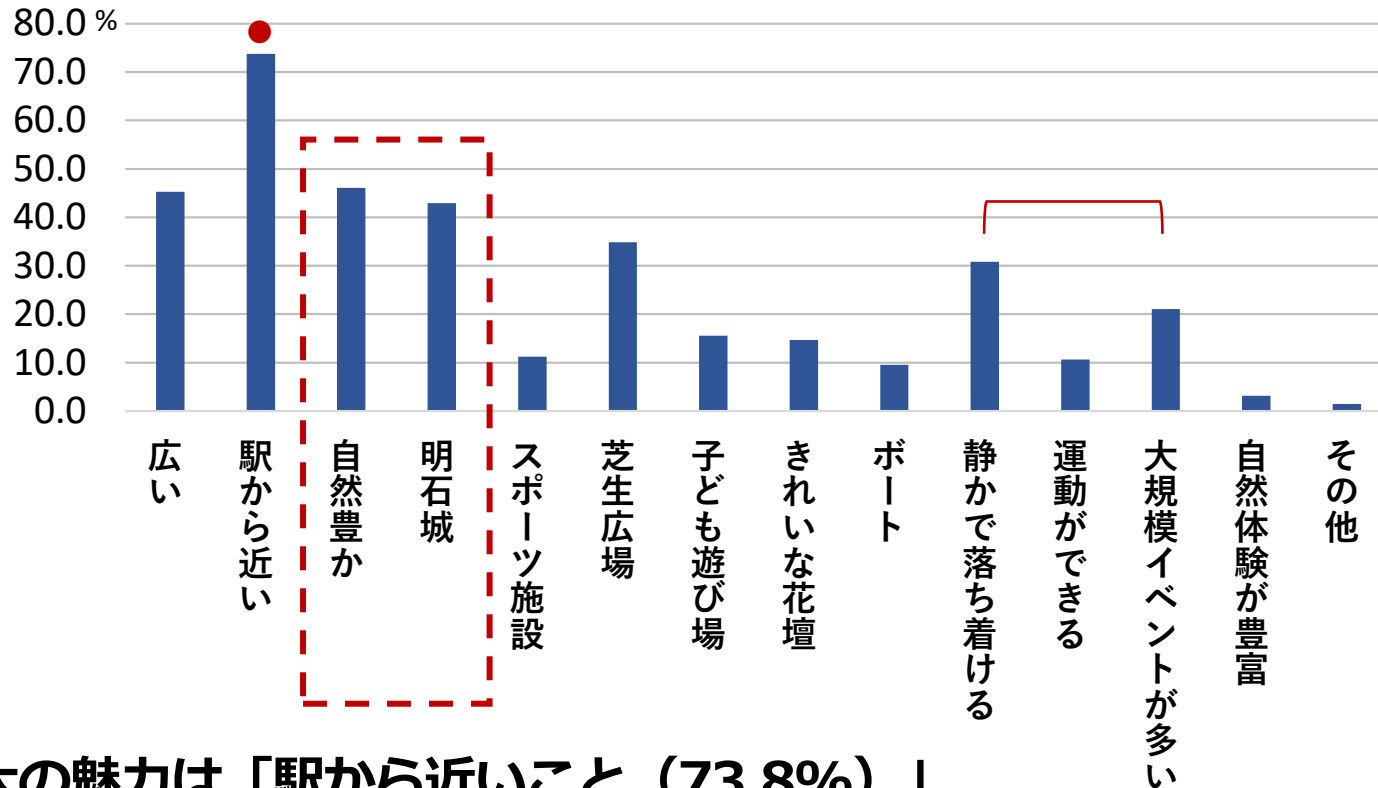
エリア	主なコメント
剛の池周辺 (17名)	桜が見える(4名)、桜の下でのお弁当、早く咲く桜 ベンチが多い(2名)、友達とおしゃべりが出来る ベンチに座りながら池や鳥を眺められるのが良い 鳩にエサをあげる(遊ぶ)、鳥がいる、フクロウがいた 森を歩くのが気持ちいい、雰囲気がいい、櫓がきれい ハートの木がある、入口の写真がある場所が好き
屋上ガーデン・ 桜堀(4名)	花やハーブがいっぱいある、屋上ガーデンが素晴らしい モミジがきれい、櫓がみえる
明石城(4名)	お城が好き、城の上からの景観、石垣が見える お城の上にあるクスノキ
その他(10名)	オトメツバキが可愛い、どんぐりの道(子どもの村) 自分の子どもが好きな場所(仲良し広場) バラ園が綺麗な、ボランティアをやってる(バラ園) 櫓が2つ見える(ひぐらし池)、お茶室がある(乙女池) スイレンがきれい、藤見地から櫓が見える(藤見池)



・明石公園の魅力は石垣景観だけでなく、屋上ガーデンからの風景や、剛の池周辺の景観も魅力として捉えられていた。

結果 3-2 : 明石公園の魅力 (利用者の意識)

Q. 明石公園の魅力は何ですか？ (複数回答可) 対面：347名



- ・最大の魅力は「駅から近いこと (73.8%)」
- ・次いで「広さ (45.2%)」「自然豊か (46.1%)」「明石城 (42.9%)」の3項目が4割を超えて高かった。➡ 自然と歴史のバランスが重要！
- ・「静かで落ち着ける (30.8%)」と「大規模イベントが多い (21.0%)」
➡ 静的活動と動的活動のバランスが重要！

結果 4 : 明石公園がこれから取り組むべきこと

Q. 明石公園で今後、特に取り組むべきだと思う取り組み「3つ」をお選びください。

対面：347名、オンライン：1,050名

		健康増進	人々の交流	子ども遊び環境	季節感の演出	石垣保全と樹木伐採	生物とのふれあい	飲食店の整備	観光客の誘客	明石城の活用	自然体験活動	障がい者の活動の場	ゆっくり休息	スポーツ施設の充実	大規模イベント
年齢	29歳以下	9.1	22.7	59.1	54.5	13.6	27.3	22.7	9.1	13.6	4.5	18.2	27.3	4.5	31.8
	30-49歳	33.0	22.6	73.6	34.0	8.5	22.6	11.3	10.4	14.2	17.0	14.2	37.7	11.3	13.2
	50-69歳	41.9	25.0	37.9	39.5	11.3	15.3	12.9	15.3	33.9	10.5	11.3	38.7	13.7	10.5
	70歳以上	40.0	16.8	43.2	31.6	16.8	12.6	7.4	12.6	31.6	5.3	15.8	43.2	14.7	10.5
	全体（対面）	36.6	21.9	51.6	36.6	12.1	17.6	11.5	12.7	25.9	10.7	13.8	38.9	12.7	12.7
	全体（オンライン）	27.0	19.9	55.2	28.0	9.5	16.0	8.6	7.3	15.0	9.2	10.2	38.6	7.3	3.2%

※50%以上の回答をオレンジ色で、30%以上の回答をピンク色で強調している
 ※オンラインでは「県立公園」で取り組むべきこととしている

- ・「子どもの遊び環境づくり」が最も期待され、「健康増進」「季節感の演出」「休息出来る場」が次いで高い。
- ・29歳以下は「大規模イベント」を、50歳以上は「明石城の活用」も求めていることがうかがえる。

■ まとめ

1. 樹木などの自然環境と、石垣などの歴史資産の両方を大切にした管理が重要
2. 巨樹は特に大切にしたい
3. 石垣景観だけでなく、屋上ガーデンからの風景や、剛の池周辺の景観も魅力として捉えられている。
4. 今後の公園のあり方としては「子どもの遊び環境づくり」が最も重要

